



東2番ホール

| ゴ | ル | フ | 場 | 探 | 訪 |

伏尾ゴルフ倶楽部 (大阪府)

半世紀超の歴史と伝統を積み重ねた関西屈指の老舗・名門コース
絶好のパノラマビューと戦略性の高い27ホールズを存分に体感

50周年を経てもさらに進化をみせる「伝統の系譜」 メンバーシップ制を脈々と受け継ぐ運営は高い評価

開場は1962年(昭和37年)10月。52年の星霜をそのままに映し出すコースの表情。開場以来脈々と受け継ぐメンバー本位の運営は、今も高い評価を受けている。コースレイアウトの面白さはもとより、同クラブの総合評価が上位ランクにあるのは、コース以外の各施設でプレーヤーのサポートを心がけていることだ。「ゆつたりとした空間づくり」「細やかなサービス」は、おもてなしの心に満ち溢れたもの。ゲストの満足度も高く接待コースとして推奨されるのはその所以だろう。

コースの改良にも積極的で一昨年には、開場50周年の記念事業の一環として、コース内カート道の補修工事を行い、老朽化した乗用カートの全車入れ替えを行った。また、プロショップではクラブフィッティングをしており、来場者に好評を博している。

コースは、緻密・大胆・美しさの3つのコンセプトで構成されている。設計は、自然との融和を哲学とする耽美派の村島良雄氏。美しい景観と戦略性の高い27ホールが体感できる。コース規模は27ホールズ・9954ヤード・パー108。

南コース(3400y・p36)は、緻密な

ショットが求められるテクニカルなレイアウト。コース全体に傾斜やうねりが多い。3番ショットは池越えで景観は抜群。心象風景に残るホールだ。西コース(3233y・p36)は広いフェアウェイと起伏のあるグリーンが特徴的。松の木でセパレートされており、他コースに比べて距離はないものの正確なショットとパットが要求される。東コース(3321y・p36)は景観美に囲まれたチャンピオンコース。広々としたフェアウェイで距離もたつぷりある。名物ホール5番からは大阪市街が望めるパノラマティックなホールだ。

運営を支える会員本位制の精神 名門に輝きを添える運営の確かさ

歴史と伝統に胡坐をかかず、常に新鮮でも評価が高い。会員の声に耳を傾けるといふ運営方針がそれを裏付けている。姉妹コースにタラオカントリークラブ(滋賀県、36ホール)を持ち、信楽温泉ホテルレイクヴィラも経営している。その底流にあるのが、「心から楽しみ、心からフレッシュするクラブライフ」だ。同倶楽部では、練習場・バンカー練習場を平



南3番ホール



東9番ホール



南2番ホール

成25年3月にリニューアルした。歴史あるコースのあちこちで新しい息吹が感じられる。歴史と伝統を積み重ねることが名門として君臨している努力なのだろう。

コースデータ

- コース規模 27H / 9954Y・P108
- 練習場 200ヤード15打席
- プレースタイル 全組フルキャディー制。5人乗り乗用カート使用。
- グリーン 22ベント
- 交通 阪神高速道路木部インターから5km

能勢電鉄鼓滝駅より約10分送迎バス有り